

古楽器で愉しむバロック音楽 ヴィオラ・ダ・ガンバとチェンバロ

いにしえ

Viola da gamba & Cembalo 古の響き

演奏曲目

J.S.バッハ：

ヴィオラ・ダ・ガンバとチェンバロの
ためのソナタニ長調 BWV1028
半音階的幻想曲とフーガ BWV903

マラン・マレ：

『異国趣味組曲』より「迷宮」

ジャン＝フィリップ・ラモー：

『クラヴサン曲集』より
「ため息」「喜び」「一つ目巨人たち」

その他

ヴィオラ・ダ・ガンバ
矢口 麻衣子

チェンバロ
寺村 朋子

2025 年 12 月 22 日【月】

18:00 開演 (17:30 開場)

小金井 宮地楽器ホール 小ホール

(JR 中央線「武蔵小金井駅」南口駅前)

入場料：一般 2,900 円 学生 2,000 円

(全席自由)

ご予約・お問い合わせ：コンティヌオ

Eメール maiyaguchi.vdg@gmail.com

電話 090-4711-0166

後援：日本ヴィオラ・ダ・ガンバ協会

日本チェンバロ協会



ヴィオラ・ダ・ガンバとチェンバロってどんな楽器???

17世紀初めから18世紀後半にかけてヨーロッパの音楽シーンを彩った楽器、

ヴィオラ・ダ・ガンバ、そして、チェンバロ。

ガンバはチェロに似ているものの全く別の楽器の仲間で、独自の歴史を歩きました。

チェンバロはピアノと同じ鍵盤楽器でありながら、発音原理は全く異なり、ピアノが現れる前の時代に花形楽器として活躍した存在でした。いずれも市民革命の時代に入ると徐々に演奏される機会が減少しましたが、19世紀に起こった古楽復興運動によって蘇り、現代の私たちが耳にすることができるようになりました。

本公演ではこの二つの楽器に焦点を当て、お話を交えながらそれぞれの音色をお楽しみいただきます。



ヴィオラ・ダ・ガンバ Viola da gamba

矢口麻衣子 Maiko YAGUCHI

東京都小金井市出身。

国立音楽大学楽理学科卒業。音楽学を高野紀子氏に、ヴィオラ・ダ・ガンバを神戸愉樹美、平尾雅子の各氏に師事。1999年ドイツ・ヴェルツブルク音楽大学にてヴィオラ・ダ・ガンバをヤープ・テル・リンデン氏に師事。2015年、ニース夏期国際音楽アカデミーにてマリアヌ・ミュラー氏に師事。現在、ソロおよび通奏低音奏者として幅広く演奏活動している。日本ヴィオラ・ダ・ガンバ協会会員。

ホームページ <http://mayagamba.pinoko.jp>



チェンバロ Cembalo

寺村朋子 Tomoko TERAMURA

東京藝術大学チェンバロ科卒業。同大学大学院修士課程修了。山田貢、鈴木雅明の両氏に師事。第7回国際古楽コンクール<山梨>第2位入賞。NHK「FM リサイタル」に出演。「フルート・バロックソナタ集」「J.S.バッハ作品集」(増刷)を編曲、出版。チェンバロ・ソロ CD「お気に召すまま Capriccio」(レコード芸術準推薦)リリース。宮地楽器チェンバロ科講師。日本チェンバロ協会会員。(一財)チェンバロ振興財団クーブラン理事。

現在 YouTube チャンネル「Cembalo チェンバロう！」を開設し演奏動画を配信中。

小金井 宮地楽器ホール

〒184-0004 東京都小金井市本町 6-14-45

TEL 042-380-8077 FAX 042-380-8078

※駐車場はございませんので、公共交通機関でお越しいただくか、近隣の有料駐車場をご利用ください。